土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	その他河川 天地川 外 砂防激甚災害対策特別緊急事業に係る業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	

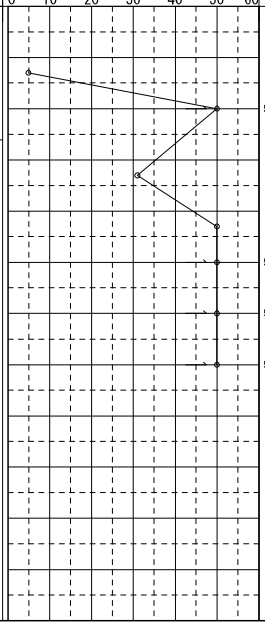
ボーリング名	Bor-2	調査位置	広島県安芸郡坂町小屋浦	北緯	34° 18' 23.8991"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和2年 7月 1日～ 令和2年 7月 2日	東経	132° 30' 53.0612"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 39.54m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	7.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D1-B58 / エンジン：ヤンマーNFD13 / ポンプ：東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事
	39.24	0.30		砂質土		暗褐			中粒の砂・砂質土。小礫点在する。
1	37.69	1.85		礫混り砂		暗灰褐	rd2		細～中粒砂。φ5～50mmの亜角礫・角礫が不規則に混じる。深度1.75～1.85m間、有機質な砂質土状をなす。
2	36.79	2.75		転石		淡灰			礫・玉石及び転石。深度2.25～2.75m間、花崗岩の新鮮な転石。
3	34.99	4.55		礫質土		褐	rd4		中～粗粒の砂・砂質土。一部はマサ状をなす。φ5～60mmの角礫・亜角礫が混じる。
	34.69	4.85		花崗岩		淡灰			中硬岩相当の花崗岩。ハンマーの打診で濁音。
5	34.34	5.20		風化花崗岩		淡灰			厚さ2～4cmの礫片又は岩片状。岩質は中硬質。
6	32.54	7.00		花崗岩		淡灰			中硬岩相当の花崗岩。厚さ2～5cmの礫片、岩片又は長さ10～25cmの短棒状～棒状。礫片、岩片はやや軟質。棒状コアは硬く、ハンマーの打診で金属音を発する。全体に水平方向の割れ目が多く、一部で傾斜45度程度の割れ目を挟む。
7									
8									
9									
10									
11									
12									

孔内水位／測定月日：7/2 2.60m

標準貫入試験

深度―N値図



N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
5	1.15	1	2	2	5		
	1.45		110	90	300		
50以上	2.00	貫	入	不	能	50 / 0	
31	3.15	9	10	12	31		
	3.45				300		
50	4.15	19	16	15	50		300
	4.45				300		
50以上	5.00	貫	入	不	能	50 / 0	0
50以上	6.00	貫	入	不	能	50 / 0	0
50以上	7.00	貫	入	不	能	50 / 0	0

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
1.15	P-1	⊖		7/1
1.45				
3.15	P-2	⊖		
3.45				
4.15	P-3	⊖		7/2
4.45				